

私たちの活動には
応援が必要です。

Syncableの窓口から
new-lookを支援する



TOB塾公式ページから
new-lookを支援する



「若者たちが自分らしい人生に出会える社会」を実現するためには、多くの方の協力が必要不可欠です。活動費や物品の寄付・塾や事務のボランティア・SNSや口コミでの情報発信など、小さな行動も集まれば大きな力となります。どうかよろしくお願いいたします。

ご支援は、お電話・Mail・Webページから受付中！



寄付・寄贈
で支援する



ボランティア
で支援する



情報の拡散
で支援する

若者たちに、自分らしく生きるきっかけを

一般社団法人
ニユールック *new-look*

ANNUAL
REPORT
2017

〒663-8032 兵庫県 西宮市 高木西町 14-6
TEL/FAX : 0798-56-7139
mail : info@new-look.jp
web : http://www.new-look.jp

一般社団法人 ニユールック *new-look*

HEADLINE NEWS 2017 P.2

- いじめの被害に遭った大阪府立高校生
TOB塾を利用して高校を卒業
- TOB塾の新たな扉、京都南教室の開校と
インターネットコースの開設
- 若者のキャリア支援“TOBIT<トビット>”
事業許可の申請へ向けて

事業・活動概況 P.3

日中事業

- 個別学習塾 — TOB塾
- ひとり親支援 — PACサポート
- 協働体験 — となりのはたけ
- 学習体験 — 富山スタディツアー

夜間事業

- 夜回り活動 — ナイトクルージング
- 夜間訪問学習 — ブルームーンラボ

情報事業

- シンポジウム — turning point'18
- 動画配信 — ヒラケゴマプロジェクト

メディア情報 P.5

- マスメディア関連情報
- イベント・講演活動

財務・会計情報 P.5

- 2017年度 活動計算書
- 2017年度 貸借対照表
- 基金の設立について

おわりに P.6

- 2018年度に向けての目標と方針



HEADLINE NEWS 2017

今年度のトップニュース

いじめの被害に遭った大阪府立高校生、TOB塾を利用して高校を卒業

ネットいじめのため通学できなくなった大阪府立高校の生徒が、TOB塾を利用して単位認定を受け高校を卒業しました。公立高校が私塾の授業を自校の出席・単位として認める例は少なく、TOB塾が公教育から認められた大きな実績となりました。

当初、彼はPTSD（心的外傷後ストレス障害）から活字が読めず、畑作業や会話などを通じ地道に心身を回復させるしかありませんでした。それでも彼は一生懸命に通塾とリハビリを続け、2年かけて単位を取得し、学校を卒業することができました。

このように事情があって学校へ通えない間に他の手段で学習を行っている生徒は、学校長と交渉

すれば、単位認定を受けて卒業できる可能性があります。こうした事例を広く発信することも、私たちのこれからの課題と言えるでしょう。



TOB塾の新たな扉、京都南教室の開校とインターネットコースの開設

TOB塾で社会人講師として活動していた阪本が、「TOB塾京都南教室」を新たに開校します。これに伴い西宮の塾は「西宮本校」と名称を改めます。



京都南教室の開校により、京都や枚方など京阪間にも利用が広がるのが期待されます。まだ見ぬ塾生たちの新たな一歩につながれば幸いです。

さらに西宮本校では、パソコンを利用して自宅で授業を受けられる「インターネットコース」が開設されます。塾の遠方に住む人や、自宅での学習を希望する人たちのニーズに応えるのがねらいです。

インターネットコースの授業は通信用アプリで実施します。ビデオ通話・音声通話・テキストチャット・ファイル送受信などが双方向で気軽に行えるためコミュニケーションの幅が広く、沢山の可能性が秘められたコースとなっています。

若者のキャリア支援“TOBIT<トビット>” 事業許可の申請へ向けて

夜回り活動をしていると「お金がない」「仕事を紹介して」といった若者たちの切実な声が聞こえてきます。彼らの多くは短期・有期の就労を繰り返しており、キャリア形成も困難な状況にあります。

そこでそうした若者が着実にスキルアップしていける環境で働き、また就労しながら高卒認定の取得も目指せるサービス“TOBIT<トビット>”が構想され、事業実現に向けた動きが開始しました。

当初は外部団体と提携して事業許可要件を満たす予定でしたが、交渉が難航し、自社で職業紹介免許を取得せざるをえない状況となりました。

この免許取得には「純資産500万円」という要件

がありましたが、多方面からのご支援や借入金などを合わせることで、事業許可は無事申請できる見込みとなりました。（※ P.5「財務・会計情報・基金について」参照）



代表からのメッセージ

設立から6年目を迎えて —

多くの方々のご支援や支えがあり、無事5年目を走り抜けることができました。ありがとうございます。

進学をサポートからスタートし、出会う若者たちが増えるたびに、必要なサポートの仕方も増えてきた5年間でした。ようやく5年目の終わりに、new-lookとしてのあるべき形が見えてきたように思っております。

今の状況でも至らぬ点は多く「手をつけたい・整えないといけない」と感じる部分の大きさと、今の法人の体力とを比べたとき、呆然とすることもあります。ただ小さな私たちが微力を尽くし切り拓こうとしている道は、高校中退や不登校など進路に悩む若者たちにとってこの先、絶対的に必要になるものと確信しています。

これまでの進学をメインとしたサポートに加え、就職のサポートについても現実的に行えるよう、現在準備を進めております。まだまだ新しい挑戦に取り組んでまいりますので、どうか今後も皆さまの温かいご支援・ご声援のほどよろしくお願いいたします。

一般社団法人 new-look 代表理事 山口真史



事業・活動概況

日中事業

個別学習塾 — TOB塾

今年度実績（2018年3月末時点）

利用状況 塾生数 ... **38**名
卒塾生 ... **9**名

進路状況 ※うち卒塾生9名 大学進学 ... **7**名
高校進学 ... **3**名

高卒認定 科目合格 ... **3**名
認定達成 ... **5**名

今年度はTOB塾の授業が公立高校から出席・単位として認定される、インターネットコースや京都南教室が登場するなど、利用の可能性が大きく広がった1年でした。

また小学校から不登校で、中学卒業後にTOB塾へ入塾した塾生が、5年のときを経て卒塾しました。一緒に通信高校を探したり、学び直しをしたり、時には外に出づらくなったり…。紆余曲折ありましたが、最後には志望校の関西大学に現役合格し、笑顔で卒塾していきました。

高卒認定への取り組みでは、5年引きこもったブランクがありながらも、勉強期間1ヶ月で8科目を合格して認定を達成した塾生が現れ、最速記録の更新となりました。

塾で対応出来ることの幅も、成果も。少しずつですが着実に前進してきている実感があります。

ひとり親支援 — PACサポート

今年度実績（2018年3月末時点）

利用状況 塾生数 ... **1**名
卒塾生 ... **1**名

進路状況 大学進学 ... **1**名

高卒認定 認定達成 ... **1**名

シングルペアレントの子連れ通塾を受け入れるPACサポートでは、0歳児を抱えて入塾した10代の女性が、高卒認定の取得と大学合格を果たし、卒塾していきました。

通塾期間は約1年半でしたが、講師・塾生・保育スタッフにとってそれは子どもの成長の喜びを笑顔で共有した日々でもあり、卒塾の喜びもひとしおです。

今後は経済的事情からサービスを利用しづらい人のことも考慮し、利用料を完全無償化する予定です。

協働体験 — となりのはたけ

今年度実績
(2018年3月末時点)

活動状況 販売会の実施 ... **3**回
関わった人の数 ... **108**名

塾生や地域の人が農作業や作物販売を通じて出会うとなりのはたけ。今年度も販売会や芋掘り体験などのイベントが行われ、収穫ペースの早い夏場には農作業をしながらの路面販売も実現できました。

なお、現在使わせていただいている土地に建築計画が浮上しているため、次年度以降は規模縮小も視野に入れ、一旦活動を休止する予定です。

学習体験 — 富山スタディツアー

今年度実績
(2018年3月末時点)

参加状況 塾生・卒塾生 ... **4**名
スタッフ ... **4**名

立山連峰の麓に工房をかまえる和紙職人・川原隆邦さんの運営するフリースペースで、2泊3日の学習体験をする富山スタディツアー。川原さんのご厚意もあり昨年度に引き続き、実施することができました。

芦峯寺探訪・和紙作り体験・美術館見学・BBQなど非日常でありながらも、日常的で素朴な学びに満ちた3日間を、塾生たちと一緒に過ごすことができました。

夜間事業

夜回り — ナイトクルージング

今年度実績（2018年3月末時点）

活動状況 夜回りの実施 ... **75**回
出会った人数 ... **74**名
養成講座の実施 ... **2**回
講座を修了した人 ... **11**名

夜の繁華街を巡回し、若者たちの声に耳を傾けるナイトクルージング。昨年度に引き続き、しみん基金KOBESさま助成のもと、安定実施に取り組みました。

また昨年度から引き続き、夜回りスタッフの養成講座も実施。講座参加者に活動意義を発信し、若者との関わりのノウハウなどを伝えることができました。

出会った若者たちの「働きたい」という声から生まれたキャリア支援事業TOBITとの連動も今後の課題です。

夜間訪問学習 — ブルームーン・ラボ

歓楽街で働くナイトワーカーが、高卒認定を取得してセカンドキャリアに備えることを応援するブルームーン・ラボ。今年度は娯楽・飲食店経営者さまへのアプローチなども行っておりましたが、利用には至りませんでした。塾生の受け入れ体制は保ちつつ、引き続きニーズに沿ったアプローチを検討していきます。

交流事業

年間行事 — turning point 2018

今年度実績（2018年3月末時点）

参加状況 ゲスト出演者 ... **5**名
参加した人 ... **61**名

来場者からの反響の声

- ・色々な人の赤裸々な体験談が聞けてよかった
- ・ありのままの感情を話しあって共感できた
- ・親子それぞれの気持ちを、一歩引いて見れた

かつて不登校や高校中退の渦中にあった大人たちと、今まさに渦中にある当事者・保護者たちをつなぐシンポジウム turning point 2018。今年も積水ハウスさまのご協力をいただき、梅田スカイビルにて開催されました。

昨年度まで収集したご意見から、会のテーマを「親子の関わり・悪態」と明確化し、ターゲットを絞ったこともあってか、来場者は昨年度に比べ減少しているものの「来てよかった」と涙を流される方もいるなど、内容への満足度は年々と向上しているように思われます。

今後は年1回の大規模イベントだけでなく、年に数回の小規模イベントも展開していければと思います。

動画配信 — ヒラケゴマプロジェクト

かつて不登校・高校中退を経験した社会人たちのインタビューを、YOUTUBE上で配信するヒラケゴマプロジェクト。今年度は作業人員の不足もあり、新規インタビューの収録・配信は行っておりません。今後も何らかのかたちでコンテンツが再開される可能性はありますが、一旦は更新を停止しております。

メディア情報

マスメディア関連情報	
05.31 日本経済新聞 「高校中退者次へ一歩」	
11.06 産経新聞 「シングルマザー就労に壁」	H29
02.23 神戸新聞 「高校中退、チャンスに」	
03.13 朝日新聞 「不登校・高校中退に関するシンポジウム」	
03.13 日本経済新聞 「中退で悩む人に経験者ら体験語る」	H30

イベント・講演活動	
06.14 関西学院大学社会学部チャペル 講話	
06.25 しんぐるまざあずふおーらむ 講演	
06.29 関西学院大学院 実践教育学特殊講義 ゲスト	
07.01-03 第6回 H2Oサンタ NPOフェスティバル	
07.21 ソーシャルスクエア 講演	
08.18 生活困窮者の支援の在り方研究会 講師	
09.02 通信制高校進路説明会 講演	
09.30 教育・子育て支援シンポジウム パネリスト	
11.08 フクシドリンクス 講演	
12.12 神戸市立外国語大学 教育学 ゲスト	H29
01.28 ルネサンス高等学校 学校説明会 ゲスト	
03.03 H2Oサンタ イベント スピーカー	H30

財務・会計情報

H29年度 活動計算書		一般社団法人new-look		自 2017年4月1日 至 2018年3月31日		[税込] (単位: 円)	
経常収益	受取会費	12,000	経常費用	事業費	9,343,766		
	受取寄付金	1,055,019		(※内訳として人件費)	7,272,785		
	受取助成金	1,680,740		管理費	1,931,128		
	自主事業収益	9,128,050		(※内訳として人件費)	1,406,575		
	その他(受取利息・雑収益)	21,803		経常費用 計	11,274,894		
	経常収益 計	11,897,612					
税引前当期正味財産増減額	622,718	当期正味財産増減額	540,718				
法人税、住民税及び事業税	82,000	前期繰越正味財産額	△ 205,726	次期繰越正味財産額	334,992		

H29年度 貸借対照表		一般社団法人new-look		全事業所		2018年3月31日現在		[税込] (単位: 円)	
資産の部	流動資産	現金	179,118	負債の部	流動負債	未払金	269,576		
		普通預金	6,320,491			前受金	216,000		
		未収金	153,000			短期借入金	2,440,777		
		流動資産合計	6,652,609			預り金	109,984		
	固定資産	固定資産合計	1,800,720			未払法人税等	82,000		
	資産合計	8,453,329				流動負債合計	3,118,337		
						負債合計	3,118,337		
				正味財産の部	基金(※別記)	5,000,000			
					前期繰越正味財産	△ 205,726			
					当期正味財産増減額	540,718			
					正味財産合計	5,334,992			
					負債及び正味財産合計	8,453,329			


※ 基金について
キャリア支援事業 TOBIT 実現へ向け「有料職業紹介業」の免許を取得するためには「純資産500万円」という私たちの財政状況とはかけ離れた要件を満たす必要がありました。このため金策を尽くして基金を組んだことにより、資産に巨額のお金が計上されることとなりましたが、その大半は借入金というのが実情です。

2018年度の目標と方針

団体理念
Our Mission


若者たちが「自分らしい生き方」を見つけるためのきっかけを作りだし、応援する。

「自分らしい生き方」を探するための3つの指針




生き方の多様性

周りと異なる境遇や経歴を持ちながらも、自分の声に従って社会の中で生きようとする人々を尊重する。



目標に対する柔軟性

目標がない状態を否定せず過ぎず時間の充実を図る。目標のある人に対しては、実現の手段を具体化する。



自己決定の徹底

個人の悩みや考えに過剰な干渉はせず、身の回りで得た情報から自然と自己決定ができるよう働きかける。

私たちニュールックは以上の理念に従い右に掲げる3つの指針を軸として、事業の改善・拡大に取り組みます。

また「若者たちが自分らしく生きていける社会」を実現するために、学歴や境遇に囚われることなく、一人ひとりの可能性や能力が柔軟に評価されるよう、社会に対しそうした人たちの生き方を発信します。

2017年度の出来事・イベント

<p>04 第1回高卒認定説明会 実施</p> <p>05 大阪府立高校と単位連携の開始</p> <p>06 スポーツ大会 (TOB塾)</p> <p>07 第2回高卒認定説明会 実施</p> <p>08 そうめん&花火大会 (TOB塾)</p>	<p>09 H2Oサンタフェスティバル 出展</p> <p>野菜販売会 (となりのはたけ)</p> <p>LUSHチャリティバンク 助成決定</p> <p>10 クラウドサービスkintone 導入</p> <p>11 芋掘り大会 (となりのはたけ)</p> <p>12 富山スタディツアー (TOB塾)</p> <p>大掃除&忘年会 (TOB塾)</p>
---	--

2017年度の現状と課題

自分らしい生き方に出会える場を一。こうした理想から生まれる事業にも、現実的な課題が必ず生じます。

今年度100余名の参加実績をあげたとなりのはたけも、建築計画の浮上や保守作業にかかる労力の観点から、規模縮小を視野に入れての一旦休止となります。持続可能性を高める努力と知恵が、あらゆる活動に求められています。

また当事者・保護者の自己決定を応援するための情報提供が、現状充分に行えておりません。これについても教育機関・医療機関・互助会など外部組織の活動をしっかりと把握し、情報収集・精査・発信にあたる必要があります。

今年度いただいたご支援・ご寄付のご報告

◆ LUSHチャリティバンクより
※ TOBIT事業費として(助成期間 2017.9-2018.8) 680,740 円

◆ 阪神阪急未来のゆめ・まち基金より
※ 団体活動費として(助成期間 2018.4-2019.3) 1,000,000 円

◆ 支援者・卒業生などからの寄付
※ 団体活動費として 1,055,019 円

ご協力・ご協賛をいただいた企業・団体さま (敬称略50音順)

◆ 川原製作所	◆ GoogleJapanLCC	◆ サイボウズ株式会社
◆ 積水ハウス株式会社	◆ ChatWork株式会社	◆ Microsoft

2018年度の年間計画

第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
<p>キャリア支援事業 TOBITの動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介免許の取得 ・ホームページの作成 	<p>ホームページの公開</p>	<p>人材を求める企業の募集</p> <p>・就労したい利用者の募集</p>	<p>利用の実現とその発信</p> <p>・フィードバックの収集</p>
<p>TOB塾など塾事業の動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PACサポートの完全無償化 ・保護者会の実施(定期) 	<p>塾内部イベントの活性化</p> <p>・講師全体会の充実(定期)</p>	<p>富山スタディツアー実施</p>	<p>高卒認定対策教材の作成</p>
<p>外部連携・相談事業の動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料相談窓口の開設 ・中間支援のための情報整理 	<p>西宮市下の団体による地域ネットワークの形成</p>	<p>地域ネットワークによる情報共有、合同発信など</p>	<p>公共教育機関、サービスなど行政へのアプローチ</p>